

日時：2011年9月4日(日) 10:00-17:00

場所：金沢大学東京事務所

小椋宗一郎 (東京大学人文社会系研究科・グローバル COE プログラム特任研究員)

「ドイツにおける遺伝子検査の規制について」

島園洋介 (金沢大学医薬保健研究域医学系研究員)

「インドにおける代理出産の民族誌：文献レビュー」

野辺陽子 (東京大学大学院人文社会系研究科社会学専門分野博士課程)

「実親の存在をめぐる養子のアイデンティティ管理」

日比野由利 (金沢大学医薬保健研究域医学系助教)

「不妊の入口と出口の制御」

松浦由美子 (名城大学理工学部非常勤講師)

「決定と身体 — 女性の自己決定権再考 — 」

南貴子 (愛媛県立医療技術大学保健科学部講師)

「提供精子による人工授精における子どもの出自を知る権利の保障

— 法制度化に向けての課題 — 」

森脇健介 (早稲田大学大学院法学研究科研究生・東京農業大学非常勤講師・千葉明德短期大学非常勤講師)

「オランダにおけるピル導入の受容のついて」

林千章 (SOSHIREN)

「中絶をめぐる〈権利〉と〈倫理〉の分節化の試み」

[連絡先]

金沢大学医薬保健研究域医学系 環境生態医学・公衆衛生学 (中村裕之教授研究室内)

日比野由利 tel. 076-234-4665 fax. 076-264-6435

連絡先: 森脇 健介 (k.mrwk@suou.waseda.jp)

研究会ホームページ: http://tech_health.w3.kanazawa-u.ac.jp